

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会ニュース

第42号

平成24年1月25日発行
事務局
県立青少年センター
科学支援課
☎045-263-4470

子ども科学探検隊 いよいよ最後の探検！

小学5年生～中学3年生の子どもたちが、県内の科学館・研究施設・大学・動物園などで科学の不思議・ものづくりの感動を体験する機会として、「子ども科学探検隊」を行ってきましたが、各コースとも、12月の探検が最後になりました。

Aコース 横浜市立金沢動物園 12/3(土)

Aコースの第5回目の探検は金沢動物園です。12名の隊員達はキリンの飼育舎の見学や羊の毛でフェルトボールづくりを行いました。



初めにいろいろな動物の「毛」について勉強したよ。

金沢動物園に2頭いる羊の毛でフェルトボールを作ったよ。



フェルトボール



キリンの飼育舎の中でキリンの気持ちになって生態を学んだよ。

「立ったまま睡眠は1～2時間なんて、スゴいな～。」



Bコース 伊勢原市立子ども科学館 12/23 (祝)

Bコースの第5回目の探検は伊勢原市立子ども科学館です。11名の隊員達が「チカチカライト」づくりを楽しみました。



水力、火力、原子力、太陽光、風力等、さまざまな発電についてよくわかりました。



うまくついているかな？
LEDと圧電素子とフィルムケースでチカチカライトを作りました。

Cコース 横浜市立よこはま動物園ズーラシア 12/4(日)

Cコースの第5回目の探検はよこはま動物園ズーラシアです。17名の隊員達がゾウやバックヤードの見学を楽しみました。



「これがゾウのフンか！」
「こんなに大きいとは思わなかった。」
「乾燥してるから軽いし、臭いもしないゾウ。」



「ゾウやチンパンジーなどはどんなものを食べているのかなあー？」

子どもサイエンフェスティバル県央地区大会

日時:12/17(土)10:00~15:00 場所:大和市生涯学習センター

今年度は県内の3地区(県央・県北・湘南)で『子どもサイエンスフェスティバル』を実施します。12月17日に県央地区大会が大和市生涯学習センターをお借りして盛大に実施され、昨年度を上回る813名の来場がありました。ブース出展していただいた協議会員のみなさま、ありがとうございました。

<ご出展いただいた協議会員のみなさま>

団体名	出展内容
はまぎん こども宇宙科学館	超バランス!越冬~んぼ(えっと~んぼ)
紅葉ヶ丘無線クラブ	・モールス通信を体験しよう! ・不思議な絵(字?)を作ろう
富士フィルム(株)神奈川工場	あっと驚く「カラー写真」を作ってみよう!
NPO法人 科学探検隊	ヘリーの体感と風力発電
神奈川県立総合教育センター	・飛ぶ種の模型を作ろう ・巨大万華鏡を体験しよう
藤沢市立湘南台文化センターこども館	カラフルなスライムを作ってあそぼう!

サイエンスショー ひもで科学?!(網倉聖子)



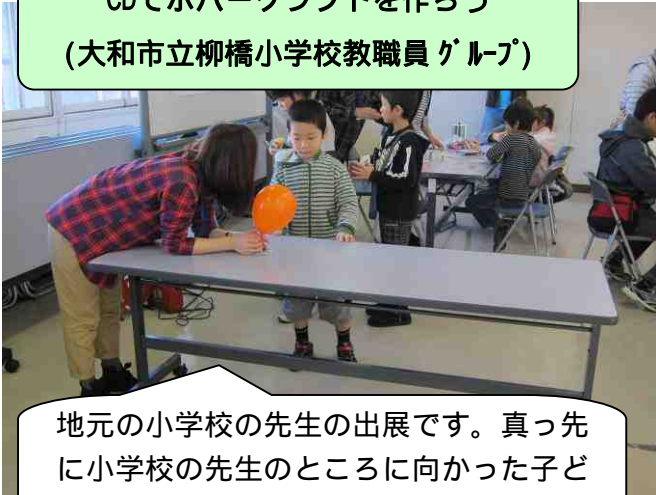
仲の悪い(離れている)大人を仲良くさせる(くっつける)にはどうしたらいいか?ひも1本でできることを考えてみよう!

サイエンスコンサート (網倉聖子&シリーズ)



「音の科学」と「音楽」をコラボさせたコンサートも大人気!

CDでホバークラフトを作ろう
(大和市立柳橋小学校教職員グループ)



地元の小学校の先生の出展です。真っ先に小学校の先生のところに向かった子どもたちもいました。

超バランス!越冬~んぼ(えっと~んぼ)
(はまぎんこども宇宙科学館)



トンボをモチーフにした工作です。クリスマスの衣装を用意していただき、会場が華やかになりました。

カラフルなスライムを作ってあそぼう!
(藤沢市湘南台文化センター子ども館)



自分の好きな色のスライムを作りました。「こんなにきれいな色のスライムができたよ!」と自慢げです。

塩のかたまりを割ってみよう
(大和市立大和中学校教職員グループ)



岩塩のかたまりを釘と木づちで割っていきます。取り出した塩の結晶の美しさに感動!

超低温世界のふしぎ
(大和市立引地台中学校教職員)



液体窒素を使った-196℃の世界の実験ショーです。身近なものがこんな風になるなんてビックリ!

飛ぶ種を観察しよう
巨大万華鏡を体験しよう
(神奈川県立総合教育センター)



飛ぶ種の形や飛ぶ様子を観察しました。子どもたちの目が輝いています。人が入れる巨大万華鏡にもビックリ!

ヘリーの体感と風力発電
(NPO法人 科学探検隊)



風車を変えるとどうなるだろう？ 風力発電の仕組みがよくわかりました。

オーロラ万華鏡をつくろう
(わくわくかがつくり隊)



カラーセロハンを使って、オーロラのように光が見える万華鏡を作りました。本当にキレイです。

くるくるレインボー
(猪間 進)



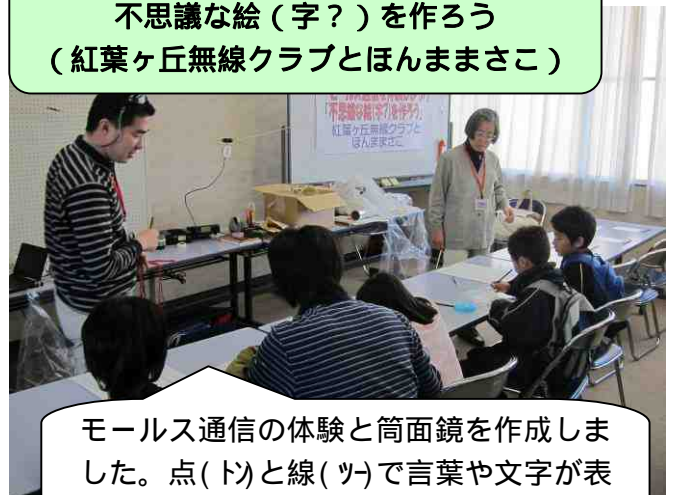
光沢のあるテープを使って科学おもちゃの工作です。長い行列ができましたが、子ども達は満足です。

あっと驚くカラー写真を作ってみよう！
(富士フィルム神奈川工場)



特殊なフィルムを使って明るい部屋でのカラー写真現像処理を体験しました。白衣を着て、科学者気分です。

モールス通信を体験しよう！
不思議な絵(字?)を作ろう
(紅葉ヶ丘無線クラブとほんままさこ)



モールス通信の体験と筒面鏡を作成しました。点(ト)と線(ツ)で言葉や文字が表せることに感心していました。

土や砂の中から見つかる金(!?)や宝石たち
(県立相模原青陵高校 地球惑星科学部)



ルーペや顕微鏡を使って観察しました。今大会最大の600人分の材料がなくなりました。高校の皆さんに感謝！

協議会員ニュース

<三菱みなとみらい技術館の展示ゾーンをリニューアル！>

三菱みなとみらい技術館では、2012年2月18日(土)より1階展示ゾーンをリニューアルし、「交通・輸送ゾーン」と「くらしの発見ゾーン」をオープンすることになりました。

【問い合わせ先】三菱みなとみらい技術館

TEL 045-200-7351 <http://www.mhi.co.jp/museum/>

どうぞよろしくお願いいたします。

事務局より

平成23年度協議会総会の日程（詳細は別紙をご覧ください）

平成24年3月2日（金）14時より 於：青少年センター

「第45回科学作文コンクール」の第二次審査が11月24日(木)青少年センターで行われました。第一次審査で選出された29点の中から各賞が決定されました。協議会会員のみなさまには、慎重に審査をしていただきありがとうございました。表彰式は、平成24年2月26日(日)に青少年センターで行う予定です。詳しくは協議会ニュースでお知らせいたします。

本年度のイベントも残りわずかとなりました。現在、来年度の事業の調整を行っております。協議会のみなさまには、さまざまなイベントや講座でお世話になっております。来年度も青少年の科学体験活動を推進していくため、ご支援・ご協力をお願いいたします。ご意見・ご要望等ございましたら、事務局までご連絡願います。

神奈川県青少年科学体験活動推進協議会事務局（県立青少年センター科学部）

担当 佐藤、平田 TEL 045-263-4470 FAX 045-241-7088

< 青少年センター科学部の主な講座等のお知らせ（1月から3月）>

日 時	講座名(実施場所)	事前申込	備 考
1月28日(土) 17:30 ~ 19:00	星空教室	要	前月1日より先着順 対象:小3~、申込 電話
2月11日(土) 10:00 ~ 15:00	子どもサイエンスフェスティバル (相模原市立青少年学習センター)	不要	
2月25日(土) 18:00 ~ 19:30	星空教室	要	前月1日より先着順 対象:小3~、申込 電話
3月10日(土) 10:00 ~ 15:00	子どもサイエンスフェスティバル (平塚市青少年会館)	不要	
3月27日(火) 18:30 ~ 20:00	星空教室	要	前月1日より先着順 対象:小3~、申込 電話

実施場所が書かれていないものは、青少年センターで実施します。